

平和祈念フェスタ in 清瀬

上映会・報告会・講演会・展示会

(平成24年8月)

報 告 書

清瀬市平和祈念展等実行委員会

I 平和祈念フェスタ in 清瀬 上映会・報告会・講演会・展示会開催までの経過

1 開催に伴う企画等

(1) 清瀬市平和祈念展等実行委員会の設置と委員会の開催

第1回実行委員会 平成24年4月18日

第2回実行委員会 平成24年5月18日

第3回実行委員会 平成24年6月 8日

第4回実行委員会 平成24年6月29日

第5回実行委員会 平成24年7月31日

第6回実行委員会 平成24年8月21日

(2) ピース・エンジェルス関係

報告会に向けての学習会の実施（清瀬市事業であり、報告会関連を抜粋）

第2回学習会 平成24年8月1日

ピース・エンジェルスによる報告形式の話合いと報告内容の決定

ピース・エンジェルスによる任意の学習会 平成24年8月22日

広島平和学習終了後、任意で学習会を設定し、全員で報告内容を確認

(3) 市民団体関係

7月下旬、市内平和団体の代表者に報告会への参加案内実施

参加の条件・・・団体として広島・長崎に訪れたこと

5団体中、条件を満たした1団体が報告会に参加決定

(4) 無言館館主 窪島誠一郎さんの講演関係

無言館あてに講演依頼実施、後日、事務局より正式に文書で依頼

講演のテーマを『「無言館」のこと ―戦没画学生が伝えるもの―』

として依頼

(5) ビデオ「放射線内部被曝から子どもを守るために」の上映関係

放射線による健康への影響や免疫力を上げる食生活の工夫などをわかりやすく紹介したDVDを上映

(6) ビデオ『わが町清瀬「戦争と平和」を歩く』関係

ビデオの解説書をもとに作成したパンフレット「清瀬と戦争」を詳細にした「仮製版清瀬の戦時遺跡マップ」を作成し、8月の平和祈念フェスタで配布

(7) 展示関係

8月の開催であり、広島・長崎被爆関係のパネル等の展示決定

日本原水爆被害者団体協議会制作のパネル「ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間」を展示することに決定

市民も貴重な資料を所有していることから
「市民からお借りした資料コーナー」を設置

(8) その他

- ア 上映会・報告会・講演会での保育室の設置
幅広い年齢層が来場可能とするために保育室（予約制）を設置
- イ 2つの会場でアンケートを実施
今後の祈念展等の実行委員会資料として使用

2 PR関係

(1) 市報掲載 8月1日号（5面）、8月15日号（6面）

(2) ポスターの掲示（以下の場所に掲示）

市役所を含む市内各公共施設

市内掲示板に掲示

市立小・中学校（14校）、東星学園小・中学校に掲示依頼（夏休み前）

老人いこいの家（10箇所）に掲示依頼

(3) チラシの配布

市役所を含む市内各公共施設に設置

市立小・中学校（14校）、東星学園小・中学校の児童・生徒全員に配付（夏休み前）

(4) 実行委員による市民への周知（チラシの配布等）

(5) 清瀬市民活動ニュース掲載

II 平和祈念フェスタ in 清瀬 上映会・報告会・講演会

開催日 平成24年8月26日（日）
午後1時30分から4時まで

場 所 アミューホール

来場者 170名

運 営 清瀬市平和祈念展等実行委員会委員

1 開会・黙とう（午後1時30分）

第1部 上映会

2 上映会（午後1時32分～2時）

ビデオ「放射線内部被曝から子どもを守るために」上映

3 挨拶（午後2時～2時10分）

挨拶 清瀬市平和祈念展等実行委員会委員長 石崎 政治

清瀬市長 渋谷 金太郎

第2部 報告会

4 報告会（午後2時10分～2時55分）

（1）市民団体報告

内容 団体代表者等による団体紹介と平和についての報告

団体として広島を訪問したこと等を壇上で発表

報告団体

原水爆禁止清瀬協議会

報告者

本島 厚司さん

（2）平成24年度ピース・エンジェルズ報告

内容 ピース・エンジェルズ10名による8月5日から7日までの平和学習報告

10名がテーマについての報告と感想を壇上で発表。プロジェクターで写真を投影

報告者とテーマ

| | | | |
|-----|----|---------|--------------------|
| 清瀬小 | 6年 | 畠山宙林 | 「被爆者の人生について」 |
| 芝山小 | 6年 | 山本愛加梨 | 「とうろうに込められた平和への思い」 |
| 三小 | 6年 | 横井有奈 | 「原爆による人体への影響について」 |
| 三小 | 6年 | 渡辺利奈 | 「原爆の威力や被害について」 |
| 四小 | 6年 | 長井塔子 | 「佐々木禎子さんを忘れない。」 |
| 七小 | 6年 | 清水友香 | 「原爆の与えた影響」 |
| 十小 | 5年 | 増田圭悟 | 「広島に行って」 |
| 二中 | 1年 | クレイバン莉恩 | 「千羽鶴と平和について」 |

五中 1年 池田美樹
東京学芸大附属国際中
3年 藤本萌香

「被爆者体験談について～私たちに出来ること～」

「千羽鶴について」

～ 休憩 ～

第3部 講演会

5 講演会（午後3時5分～4時5分）

講師 無言館館主
窪島 誠一郎さん

テーマ 『「無言館」のこと 一戦没画学生が伝えるものー』

6 閉会（午後4時5分）

7 その他

(1) アンケートの実施

回答 28件

(2) 当日受付配布資料

- ① 式次第（裏面に非核清瀬市宣言、実行委員会の目的を記載）
- ② 仮製版 清瀬の戦時遺跡マップ（実行委員会作成）
- ③ ビデオ「放射線内部被曝から子どもを守るために」資料
- ④ 平和祈念フェスタチラシ
- ⑤ アンケート用紙
- ⑥ 2012アイレックまつりチラシ

Ⅲ 平和祈念フェスタ in 清瀬 展示会

開催日 平成24年8月14日（火）から26日（日）まで
午前10時から午後6時まで

場所 クレア 4階 クレアギャラリー

来場者 13日間延べ1,307名

※実行委員が担当した12時から6時の来場者数をカウント

1 展示内容

(1) パネルの展示

パネル「ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間」

(2) 図書の展示

清瀬市所有の図書（ノー・モア・ヒロシマ他）

市民から借用した図書（広島の被爆関係写真集他）

2 その他

(1) 上映会・報告会・講演会のPR

チラシを設置し、来場者にPR

(2) アンケート等の実施

来場者の感想を自由に記入できるノートを設置

アンケートの実施 回答 18件